

- 問1 国や地方公共団体がもつ情報を人々に提供する「情報公開制度」は、何のために作られたしくみですか。
- 問2 国会が予算案を決定する前に、内閣が予算案を作成して国会に提出するには、どのような理由があるのでしょうか。
- 問3 日本国憲法で定められた、国民が守るべき3つの義務のことを何とといいますか。
- 問4 天皇が憲法に定められた仕事を行うことを何とといいますか。
- 問5 日本国憲法において、天皇は国や国民のまとまりの何であると定められていますか。
- 問6 近年、日本の選挙の投票率は低下傾向にあります。このまま投票率が下がると、どのような問題が心配されますか。
- 問7 憲法の前文と第9条で、戦争をしないことや戦力をもたないことを定めた、日本国憲法の3つの原則の1つは何ですか。
- 問8 内閣が「閣議」を開いて話し合いを行う一番の目的は何ですか。
- 問9 内閣が国の政治を進める中心となって活動するとき、その最高責任者となるのは誰ですか。
- 問10 国会で予算や法律が決まったあと、内閣がそれを使って政治を進めることには、どのような理由や目的があるといえるのでしょうか。
- 問11 日本国憲法の原則の1つである「基本的人権の尊重」において、保障されている権利はどのようなものですか。
- 問12 内閣総理大臣が内閣を組織するとき、他の国務大臣を任命する役割があるのはなぜですか。
- 問13 選挙で自分たちの代表を選ぶなど、国民が国の政治に参加する権利のことを何とといいますか。
- 問14 国の大切な政策を決めるときに、内閣総理大臣が各省庁の責任者である国務大臣と集まって話し合う会議のことを何とといいますか。
- 問15 国が使うお金の使い方を計画した「予算案」を、実際に作成する仕事を担当しているのはどこですか。
- 問16 国務大臣の仕事として、内閣総理大臣と一緒に参加して国の重要な方針を決めるための会議を何とといいますか。
- 問17 選挙で、有権者（ゆうけんしゃ）のうち実際に投票した人の割合のことを何とといいますか。
- 問18 国の平和と安全を守るための機関としてつくられた組織は何ですか。
- 問19 日本の政治で、内閣総理大臣に任命されて、それぞれの省庁の仕事を担当する責任者のことを何とといいますか。
- 問20 衆議院が解散されたとき、新しく議員を選ぶために行われる選挙のことを何とといいますか。

## 答え合わせ・解説 No.3

問1	答え 国民の政治参加をうながすため	情報公開制度は、国や地方公共団体がもつ情報を人々に提供することで、国民が政治に参加しやすくすることを目指しています。
問2	答え 国の仕事の計画を立てる役割を内閣が担っているから	内閣は行政（ぎょうせい）を担当しており、どのような政策を行い、どれだけのお金が必要かを詳細に判断して予算案を作ります。国会は、その予算案の内容が適切かどうかを国民の代表としてチェックし、最終的に決定することで、政治のバランスを保っています。
問3	答え 国民の義務	日本国憲法で定められた、国民が守るべき3つの義務を「国民の義務」といいます。
問4	答え 国事行為	天皇が憲法に定められた仕事を行うことを「国事行為」といいます。
問5	答え 象徴	日本国憲法では、天皇は国や国民のままとりの「象徴」とであると定められています。
問6	答え 国民主権が十分に機能しなくなる	国民主権とは、国民が国の政治のあり方を決める権利のことです。投票率が下がると、一部の意見だけが政治に反映されやすくなり、国民全体の意志を政治に届けることが難しくなってしまうため、民主主義の大切なルールが弱まってしまうリスクがあります。
問7	答え 平和主義	戦争をしないこと、戦争のための戦力をもたないことを定めた原則を「平和主義」といいます。
問8	答え 内閣として一致した決定を行うため	内閣は行政の仕事を行うチームのような存在です。メンバーである大臣たちがバラバラな考えで動かないように、閣議を通じて内閣としての意見を一つにまとめ、国の方針を決定することが大切なのです。
問9	答え 内閣総理大臣	内閣総理大臣は内閣のリーダーであり、国の政治を進める行政のトップです。各省庁をまとめる国務大臣を任命するのも内閣総理大臣の重要な役割です。
問10	答え 国会が決めたルールをもとに、実際に社会の仕組みを動かすため	国会はみんなの代表が集まって「どんなルールにするか」を話し合う場ですが、実際にそのルールを使って道路を作ったり、教育を整えたりする仕事には、専門的な活動を行う「行政機関」が必要だからです。国会と内閣は、役割を分担して協力することで、国の政治を安定させています。
問11	答え 人が生まれながらにして持っている、人間らしく生きる権利	基本的人権は、人が生まれながらにして持っている、人間らしく生きるための大切な権利です。
問12	答え 政治を指揮するチームを作るため	内閣総理大臣は、国の政治を円滑に進めるために、協力して行政を行う専門の担当者である「国務大臣」を選んでチーム（内閣）を組織します。一人で全てを行うのではなく、大臣たちをまとめ上げることで政治の責任を果たしています。
問13	答え 参政権	選挙で代表を選ぶなど、政治に参加する権利のことを参政権といいます。
問14	答え 閣議	内閣が国の進むべき道や大切な決定を行うための会議です。内閣総理大臣と各省庁のトップである国務大臣が一堂に会することで、内閣としてまとまった意見を決定する役割を持っています。
問15	答え 内閣	国が一年間にどのようなことにいくらお金を使うのか、その計画（予算案）を立てる役割は内閣にあります。国会は、内閣から出された予算案を話し合っで決定する場所であり、作成そのものは行いません。
問16	答え 閣議	国務大臣は、内閣総理大臣がひらく「閣議」に出席します。ここでは国のこれからの進め方や、法律を作るための話し合いなど、政治の重要な事柄が話し合われます。
問17	答え 投票率	投票率は、選挙に行ける権利を持つ人たちが、実際にどれくらいの割合で投票所へ足を運んだかを示す数字です。この数字が高いほど、多くの人が政治に関心を持っていることとなります。
問18	答え 自衛隊	国の平和と安全を守るための機関としてつくられた組織を「自衛隊」といいます。
問19	答え 国務大臣	内閣総理大臣によって任命された国務大臣は、文部科学省や外務省といった各省庁の責任者として、その分野の政治を動かす大切な役割を担っています。
問20	答え 総選挙	衆議院の解散によって議員の身分が失われるため、新しい議員を選ぶために全国で行われる選挙を総選挙と呼びます。総選挙の結果によって、国会の勢力図が大きく変わることがあります。